



多建第22号
平成19年5月7日

国土交通省道路局長 様

多古町長 菅澤 英毅



中期的な計画作成にあたってのご意見の提出について（回答）

平成19年4月2付け国道企第114号で依頼のあった中期的な計画作成にあたってのご意見について、別紙のとおり回答致します。

・重点化を進める上で特に優先度の高い政策

1. 本町においては、鉄道等の交通手段がないため、道路交通の整備は本町の活性化を図るためには不可欠である。今日の広域化、迅速化の時代にあつて特に地方においては、広域交通網や基幹交通網の整備は急務であり、真に必要な道路をについて、高速道路・国道・県道・町道とのネットワークを築きながら有効活用できる道路網の整備をすることが大事である。
2. 本町に於ける雇用の場として成田空港がありますが、空港と直結するアクセス道路として整備し、空港への通勤者等に対して渋滞の緩和等の利便性を考えた道路計画・整備が必要である。
3. 通学路においては、十分な歩行空間が確保されている箇所は大変少ないので、主として歩道の整備は安全安心な地域づくりに重要である。

・効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

1. 高速道路の有効活用促進のためインターチェンジ等併設による物流基地、商業施設及びパークアンドライド等の施設の積極的導入を図ること。
2. 高速料金の値下げ、ETCの更なる普及を図る、インターチェンジの増設、インターからの道路網の整備を図る等の方策をとり、高速道路をもっと利用しやすくすること。
3. 景観に配慮した道路の整備を推進し、管理については地域住民やNPOに参画してもらう方策をとること。

・その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

1. 近年における交通量の増大、車両の大型化に伴う道路の損耗が激しく補修費の増加が予想される。また、線形改良など安全対策の積極的推進を図るうえで、地方財政の厳しい中、維持管理、安全対策などの財源確保について検討願いたい。